

パキスタン洪水に対するLCIFの対応について



Lions Clubs International
FOUNDATION

ライオン各位

前略

私と同様、皆さんもパキスタンでの大洪水のニュース報道に注目されていることと存じます。この大災害で被害を受けた2,000万人の方々に、ご同情申し上げます。洪水が悪化し、死者数が増加するにつれ、ライオンズも支援に尽力しています。

7月22日に壊滅的な洪水が発生して以来、ライオンズは支援を提供してきています。またLCIFは、地域で救援物資を提供しているライオンズを助けるべく、US\$120,000を拠出しています。

ご存知のように、ライオンズクラブにおける最大の財産は、皆さんをはじめとした、世界中135万人のライオンズによるボランティアです。ニーズがある所には、心から対応し、手を差し伸べるライオンズクラブが近くにいます。大災害が発生した場合、私たちは誰よりも先に支援を提供し、最後にその場を去って行きます。

私は、パキスタンのライオンズによって製作されたビデオに感銘を受けました。それは大惨事による被害が映し出されている一方で、明るい未来に対する希望も映し出されていたからです。この希望は、ライオンズによってもたらされたものです。ライオンズは困っている人々に必要とされている救援物資や寝床を提供するために、自らのニーズを後回しにしています。

私たちは、どのように手助けをすることが出来るのか、という質問をライオンズから多く受けます。これまでに、ノルウェーのライオンズはUS \$ 81,000を寄付し、オーストラリアの201-W1地区にある3つのクラブは合計で \$ 2,200を寄付しました。そして、イギリスのライオンズからは、この大災害支援のためにLCIFに対し資金提供を行う、との報告を受けています。皆さんも、このパキスタン救援活動に対するLCIFへの用途指定寄付を通じ、希望を提供することが出来ます。

私たちは実に長期的な救援活動に全力を傾けています。その一例としてハイチでは、継続した活動が行われています。そしてハイチのライオンズは、広範囲の荒廃、そして地域での制約がある中で素晴らしい成果を挙げています。

LCIFをはじめ、111-複合地区(ドイツ)のライオンズ、そして国際非政府組織(NGO)であるHELPの活動のお陰で、ハイチの600件の家族が新しい住居に引越しをすることが出来ます。これは、ハイチの壊滅的な地震に対する、世界中のライオンズからの惜しみない寄付によりLCIFに集められた資金を受けて行われる、数々の復興事業の第一段階となります。

この事業を通じ、家屋は家族の所有地に建設されることとなります。それ故、今後起こりうる強制退去やいかなる地権争いを避けることが出来ます。これら家屋の建築は、地震後に住居やそれ以上のものを失った家族が普通の生活を取り戻す、貴重な第一歩なのです。

ハイチからパキスタン、中国からテネシーに至るまで、ライオンズ及び私たちの財団は、家屋の再建や生活の再構築を行っています。

草々

ライオンズクラブ国際財団理事長
エバハルト J. ヴィルフス

